

# スポーツ経営管理学

科目ナンバ 7A212  
基礎分野 選択 2単位

鈴木 知幸

## 1. 授業の概要(ねらい)

日本の体育・スポーツ環境を構成する、学校体育、地域スポーツ、競技スポーツ、商業スポーツの各分野が、どのような経緯と現状にあるかを学び、その社会的装置となっている、スポーツ関係団体(JSPO、ユニバス、JOC、NF等)、総合型地域スポーツクラブ、民間スポーツクラブ、スポーツNPO等が果たしている役割、課題等について理解できるようにします。さらに、最近のスポーツ界を揺るがす反倫理的事案、多発する事故判例等の問題意識を醸成します。また、今年の東京五輪・パラリンピック開催を通じて、スポーツ価値とレガシー等を修得していきます。

## 2. 授業の到達目標

我が国の体育・スポーツ振興に関する現行制度や行政施策、及び、体育・スポーツ関係組織の活動状況等を理解し、「第2期スポーツ基本計画」による日本のスポーツ振興政策をマネジメントするための知識と能力を身につけるとともに、スポーツ界のグッドガバナンスと事故防止の知識を身に付けたスポーツ指導者の育成を目標とします。

## 3. 成績評価の方法および基準

2/3以上授業に出席し、かつ授業内テスト(記述式、配布資料持込み可)の評点が60%以上を合格とします。

## 4. 教科書・参考文献

### 教科書

特定のテキストは使用せず、毎回、自作のプリントを配布します。

授業内容は、パワーポイントを中心に進めます。

### 参考文献

日本スポーツ法学会 監修(鈴木 共著) 標準テキスト「スポーツ法学」第2版 エイデル研究所  
友添秀則 責任編集(鈴木 共著) 現代スポーツ評論(スポーツ団体のガバナンスをめぐる) 創文企画  
友添・岡出 編(鈴木 共著) 教養としての体育原理 大修館書店

## 5. 準備学修の内容

当該科目は社会学の分野であるため、社会的動向によって授業計画の順序を変更する場合があります。

## 6. その他履修上の注意事項

## 7. 授業内容

- 【第1回】 オリエンテーション  
(当該科目の意義と重要性、授業の進め方等の説明)
- 【第2回】 地域におけるスポーツ振興方策と行政のかかわり  
(審議会等の各種答申・具申、スポーツ基本法、第二期スポーツ基本計画等)
- 【第3回】 総合型地域スポーツクラブの必要性和社会的意義  
(クラブ育成による社会的効果、クラブ必要性の行政目的、クラブ設置状況や経営・管理状況等)
- 【第4回】 地域におけるスポーツクラブとしての「スポーツ少年団」  
(スポーツ少年団の現状と課題、子どものスポーツ環境、トップアスリートの好循環等)
- 【第5回】 総合型地域スポーツクラブの育成と運営  
(広域スポーツセンターの役割、クラブ支援の助成制度、クラブ創設のポイント等)
- 【第6回】 スポーツ組織のマネジメントと事業のマーケティング  
(事業の企画・運営・管理の考え方と評価、日本版NCAA、スポーツの産業化政策等)
- 【第7回】 スポーツ事業のプロモーション  
(2020年東京五輪・パラリンピックの意義と成功課題、国民体育大会の実績と未来像等)
- 【第8回】 スポーツ界におけるインテグリティ・ガバナンス問題と対策  
(ガバナンスとコンプライアンス対策、体罰・暴力・ハラスメント問題、ドーピング対策等)
- 【第9回】 スポーツ経営におけるリスクマネジメント  
(スポーツ事故の発生状況と予防対策、関係法令の理解、スポーツ事故判例と教訓等)
- 【第10回】 学校運動部活動に関する施策の変遷と今後の方向性  
(スポーツ庁のガイドライン、外部指導員制度の普及状況、中・高体連大会の在り方等)
- 【第11回】 体育・スポーツ活動場所の条件整備  
(学校施設開放事業、公共スポーツ施設の管理運営、民間スポーツ施設の活動状況等)
- 【第12回】 体育・スポーツを支えるシステムと課題  
(スポーツNPOの役割、ボランティアの育成、クラウドファンディング等の寄付支援制度の活用等)
- 【第13回】 体育・スポーツ関係団体の役割と課題  
(JSPO、JOC、JPSA、JSC、UNIVAS、中高体連、NF、プロチーム等)
- 【第14回】 授業内テスト
- 【第15回】 テスト解答と評価、総括的講義